



ロータリー：
変化をもたらす

丸岡ロータリークラブ会報

RI 会長テーマ

ロータリー：変化をもたらす

Rotary: Making a Difference

— RI 会長 イアン・H.S. ライズリー —

RI 2650 地区スローガン

愛着と誇り

— 2650 地区ガバナー 田中誠二 —

丸岡 RC スローガン

一人ひとりが個性と能力を伸ばし伸ばしと発揮しよう

— 丸岡 RC 会長 金 定基 —

金 定基 会長挨拶

6月25日（月）



本日は今年度最後の例会という事で、挨拶のまとめをしなければと考えました。ロータリーの知的3本柱ともいべき3つです。

ロータリーの知識 — 三種の神器

- ① ロータリーの目的
- ② 四つのテスト
- ③ ロータリーの標語

① ロータリーの目的 (The Object of Rotary)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

② 四つのテスト

言行はこれに照らしてから（ロータリアンの心の糧、行動の指針）

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か（公正）
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

③ ロータリーの公式標語

第1 標語：超我の奉仕 (Service Above Self)

第2 標語：最もよく奉仕する者、最も多く報いられる (One Profits Most Who Serves Best)



金 定基 会長

1 年間ご協力いただき、またご活躍いただきありがとうございました。まずは、御礼申し上げます。私は、会長就任時の所信表明にて、「一人ひとりが個性と能力を伸び伸びと発揮しよう」をスローガンに上げ、新旧会員の一体化とともに、新しい会員が伸び伸びと活躍することのできるクラブ作りを第一の目標であるとししました。そのためには、新旧交じり合い、車座になっての語り合い、ロータリーについての学び合いが必要であると訴えました。第二の目標は、女性をも視野に入れての新会員の勧誘・会員増強、およびクラブの活動に積極的に会員のご夫人ご家族を取り込むとの工夫が必要であること。第三の目標は、1 年前から進行中であった国際奉仕事業さらに、40 周年記念事業を成功裡に遂行する事。この3つの目標をあげさせていただきました。

先ず、新旧交代期における世代の引継ぎは良好に経過しつつあると考えます。入会数年の会員がクラブ内様々な部署で伸び伸びと活躍する状況がみてとられ、今後も発展的に続いてゆく土台ができつつあると思います。特筆すべきは、道木社会奉仕委員長の下で企画されたバツイチ婚活です。若手会員中心の手作りの奉仕活動であり、参加者からの反応を得て、一人一人が奉仕する喜びを直接味わい、会員相互のつながりも増す、これもロータリー活動の一翼に間違いないと思いました。

一方では、やはり、会員間の対話・交流が少ないという感は否めませんでした。例会の在り方改革と共に、炉辺会談形式の学び合い・語り合いを増やす努力が必要であると思います。例えば、出席率の低下が懸念されて企画されたクラブフォーラム、決定打は出ずとも、少なからず、意識の変化は認められたのではないのでしょうか。このような語り合い意見交換の中からこそ、意識の交流が生まれ親睦のつぼみがふくらんでくるのではないのでしょうか。語り合い学び合いの中から親睦の芽を育てていくとともに、ロータリーの本質を学び実践してゆかなければ、ロータリーに対する愛着も誇りも生まれてくるはずがなく、例会出席の必要性も感じられない訳であると思います。先日の新入会員候補者推薦のクラブフォーラムでは、候補が多数上がり、会員増強につながることを期待します。

国際奉仕・青少年奉仕委員会が企画・遂行したグローバル補助金事業を始めとする一連の事業。本当にご苦勞様でした。当クラブのような30人台のクラブの事業としては、まさに注目を浴びる一大プロジェクトであり、東角会員を始め企画に関わられた会員各位は、膨大な時間と努力を注ぎ込み、ついに実現にこぎつけました。進行状況を逐次報告すべきなどのご意見もありましたが、現場で健闘していた会員自身が、言葉も通じ難く明瞭に全貌把握でき難い状況の中、修正・調整を重ねて苦闘している中、クラブ内にその時点その時点で何をどう説明・把握させるか、それこそが、大変困難な事であったのだらうと察しています。ただし、これまでの関係諸氏のご活躍でルールが確保され、これからはもう少し全体が見えるようになるかと期待しています。

親睦活動委員会では、竹澤委員長中心に多忙な一年を過ごされたと思いますが、ありがとうございました。中でも、久しぶりに開かれたX'mas 家族会は、家族を巻き込んでの楽しい企画だったと思います。様々なご意見はあるでしょうが、会員夫人はじめ、家族ぐるみの親睦事業や奉仕事業は、今後も継続して検討すべき課題であろうと考えます。

規定審議委員会は、林田数一委員長を中心に大幅な定款・細則の見直しを迫られ大変だったかと思いますが、膨大な作業を不足なく遂行されました。ご苦勞様でした。

クラブ広報に関しては、ホームページ等の活動について、上屋敷委員長が中心となって、逐次新しい内容が書き込まれ、システムズはできあがっています。また、会報は毎週分かり易く良くまとまっており、現状で必要十分かと考えています。瀬野委員長はじめ委員の皆様御苦勞様でした。今後カラー化が可能になるとのことです。ますます楽しみです。

その他の委員会も当初の予定に不足なく、良好に事業を遂行され感謝いたしております。この1年間私のいたらなさより、小さな瑕疵は多々ありますし、次年度に残してしまった課題もあります。しかし、各委員長はじめ会員各位のご協力を得て大過なく次年度林田千之会長にバドンを渡すに至りました。皆様に、改めてお礼を申し上げます。末筆になりましたが、林田幹事には、女房役どころか母親役まで一手に引き受けていただき、大いに感謝しております。ありがとうございました。



上屋敷貴紀公共イメージ理事（代理）

★会報委員会（瀬野友伸委員長）

クラブ会報の作成をした。お知らせ・報告・記録・手引きといった目的別にレイアウトを配置し、出来るだけ分かり易くなるように努めた。

会員のスケジュール管理に繋がるよう、各委員会と協力して日時等の詳細まで発信した。写真、卓話編集担当は委員のローテーションとし、卓話原稿は概要と要点が分かる程度に簡潔にまとめ、卓話感想に重きを置き、編集担当者の感想を記載した。

当初、空きスペースがある場合は、豆知識や用語説明を記載しようと考えていたが、必要性が感じられず実施しなかった。むしろ、活動写真を多めに載せた方が、状況が分かり易く、より良いと思う。

卓話原稿は議事録というよりは記録と捉え、概要と要点を簡潔に記載するようにした。編集者の負担が軽減されただけでなく、読み手も分かり易かったと思う。今後もこの形式が良いと思うので続けてはどうか。

★雑誌広報IT委員会（上屋敷貴紀委員長）

<活動内容>

- ①ホームページの刷新 ②事務局 PC の入れ替え・過去データのバックアップ
- ③例会用プロジェクター及びスクリーンの買い替え ④ロータリーの友解説
- ⑤各種広報活動



<結果>

- ①HP 刷新完了 ②PC 入れ替え完了・バックアップ完了 ③プロジェクター及びスクリーン買い替え完了
- ④各月のロータリー友の解説

<反省点>

- ・スクリーン・プロジェクターの買い替えに時間がかかってしまい、本年度の利用回数が限られてしまった。
- ・友の解説にマンネリ化が感じられ、出席率向上に寄与できなかった、もしくは低下させている要因になっていると感じた。
- ・ホームページ以外の広報活動自体がなかった

<申し送り事項>

次年度以降も効率的で効果的な事務活動ができるよう、HP 管理 PC 管理をしていく。

出席したくなるような友の解説、もしくは友の活用方法を考え実践する。

40 周年記念に向けて、外部発信を積極的に行う。



林田千之幹事

皆さんのおかげでこのクラブが活発になって活動ができ 1 年間で過ごせたと思います。退会者や物故者の方がおられ残念なところがありますが、ありがとうございました。いろいろな行事の中で、皆様にご一生懸命活躍していただきまして感謝しております。

「不易流行」という言葉があります。そのことを大切に次年度につなげていきます。また会長として、来週のご挨拶させていただきます。





水崎出席委員長より

今年度例会皆出席者11名を表彰します。(下記写真の方々 松井会員欠席)

入会以来の連続出席は、林田数一会員(33年) 下田会員(25年) 倉田会員(8年)
水崎会員 柿木会員(7年) 西出会員(1年)



委員会報告

◆ニコニコ箱◆

寄付者 19名

- 金会長 1年間ありがとうございました。
- 林田幹事 大変ご迷惑をおかけしました。
竹内君 県アマ頑張りましたね!
- 釣部 会長・幹事1年御苦勞様でした。又、林田千之様 退院おめでとう。
- 山岸 金会長、林田幹事、理事役員の皆様一年間ご苦勞様でした。
- 小見山 「金」丸の無事の帰岸を祝し。金会長、林田幹事、ほかの理事役員の皆様方一年間ご苦勞様でした。
- 林田数一 林田幹事さん早々のご帰還おめでとうございます。一年を無事終えて。
- 北 本年度の会長、幹事、役員の皆様1年間お疲れ様でした。また、ニコニコ箱へのご協力ありがとうございました。
- 下田 今年度1年間金会長、林田千之幹事、皆様御苦勞様でした。
- 奥村 理事役員の皆さん、会員の皆さん一年間ご苦勞様でした。
- 林田恒正 林田幹事元気な顔が見れてうれしいです!
- 東角 今期最後の日となりました。皆様おつかれさまでした。
- 倉本 真夜中のサッカーワールドカップ少々寝不足です。ロータリーの皆様方1年間御苦勞様です。
- 倉田 梅雨の中、大変な暑さが続きそうです。皆様お体大切に!
- 水崎 1年最後の例会です。皆さん一年間ご苦勞様でした。次年度も頑張って出席しましょう。
- 竹内 本年もありがとうございました。

◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者欠席	例会出席率
6/25	32	23	5	2	2	76.67%

【メーキャップ】 6/25~6/29 事務局受付分 なし

<修正出席率>

例会日	会員数	出席	メーキャップ	欠席者	出席免除者欠席	修正出席率
6/18	32	27	1	2	2	93.33%

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会 ロータリー基金委員会

	6月25日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	24,000円	853,000円	1,890,500円
ロータリー財団	0円	650,100円	
米山記念奨学会	0円	511,000円	

6/28 後期分(1月~6月)送金しました

ロータリー財団個人寄付 279,000円

米山記念奨学会 248,000円

- 三寺 林田幹事様 おめでとうございます!金会長一年ありがとうございました。楽しい一年でした。
- 上屋敷 一年間お疲れ様でした。ありがとうございました。
- 川上 今年度一年間ありがとうございました。次年度親睦委員長としてがんばります。
- 竹澤 親睦委員長として一年間大変お世話になりありがとうございました。

丸岡ロータリークラブ

会員数: 32名 例会場: 丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日: 毎週月曜日 19時00分
事務局: 〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設(株) 2F

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 委員長—上屋敷貴紀 会報委員会 委員長—瀬野友伸
委員—倉田教信 竹内伸一 前川 徹 川上純幸

